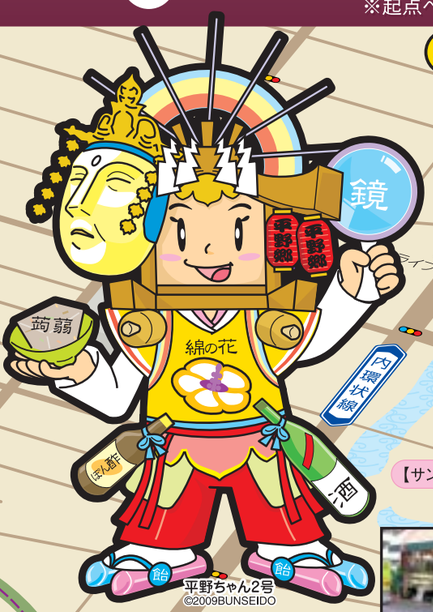
大阪あそ歩 OSAKA ASOBO

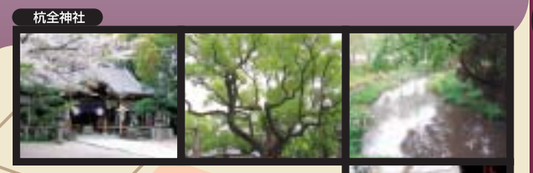
大阪は‘まち’がほんまにおもしろい

平安から現代へ…“連綿（れんめん）”と受け継がれるまち・平野郷

かつて堺と双璧を成す環濠自治都市だったまち・平野郷。周囲を堀と竹を植え込んだ土居で町人の命と富を護ったという。大坂夏の陣（1615年）以降、戦災に遭っていない平野郷地区を中心に環濠都市の面影を辿ってみませう…。

※起点へのアクセス･･･JR大和路線・平野駅下車




杭全神社

左上：樹齢850年以上といわれる大くすのき
右上：環濠跡
右中：国内唯一現存する連歌所
右下：御田植神事

だんじり小屋　トイレ　環濠跡イメージ
地蔵堂　旧道標　コンビニ

取材・制作：平野区限定情報誌 サクの巻 THIS IS THE HIRANO STYLE

監　　修：松村 長二郎（平野映像資料館 館長／平野郷HOPEゾーン協議会 会長）

大阪あそ歩のコースは約2km、2時間程度を基準として作成されています。

※注意事項

この地図は「大阪あそ歩」のまち歩きの資料として作成されました。
まち歩きには歩きやすい服装と靴を着用してください。
車などによく注意し、各自で責任をもって行動してください。
また、住宅地では住民のプライバシーに十分配慮して歩きましょう。

【お問い合わせ】

大阪コミュニティ･ツーリズム推進連絡協議会
「大阪あそ歩」事務局 電話06-6282-5930
（財団法人大阪観光コンベンション協会内）
「大阪あそ歩」の詳しいプログラムは
ホームページをご覧ください。
http://www.osaka-asobo.jp/
または『大阪あそ歩』でネット検索!

あ 大念佛寺



日本仏教13宗の1つ、融通念佛宗の総本山。
毎年5月1日～5日にかけて行われる「万部おねり」は600年以上の歴史を誇り、俗に「亀鉦寺」（かめかねでら）とも証されている。
昭和13年再建の本堂は府内最大の木造建築であり、境内は約7300坪にも及び、「幽霊博物館」としても有名。



い 馬場口地蔵

かつて平野郷の環濠には13箇所の木戸口があり、各所には門や地蔵堂が設けられたという。



う 大坂道（通称）

大坂方面へ続いていた道。一部、舗装されていない昔のままの箇所が現在でも残っている。



え 「(西)末吉家」邸宅前

征夷大将軍、坂上田村麻呂の第2子廣野麿の子孫にて平野を治めてきた七名家の一家。



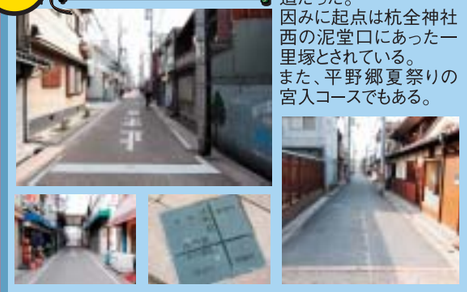
お 杭全神社



その興りは862年に廣野麿の子である坂上当道が氏神として京都祇園八坂神社より“素盞嗚尊”（スサノオ）を勧請し社殿を創建した事からと伝えられている。
また毎年4月13日に執り行われる「御田植神事」は神社の拝殿を田に見立て、猿楽を基調とした一年の豊作を願う伝統神事。
800年以上の歴史を誇り、国の無形民俗文化財にも選定されている。

か お渡り筋（高野街道）

かつては高野山への参詣道として用いられた街道だった。
因みに起点は杭全神社西の泥堂口にあった一里塚とされている。
また、平野郷夏祭りの宮入コースでもある。



き まつや（平野映像資料館）

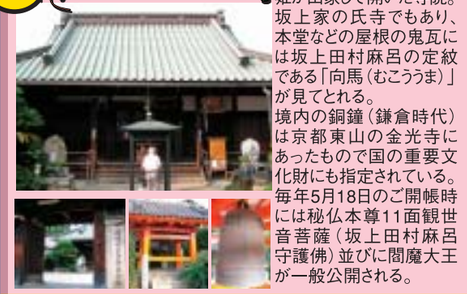


築150年以上の町家である呉服悉皆（しっかい）の店。
店主の松村長二郎さんが館長を務め、戦前・戦後に渡り今も尚“平野”を映像・画像にて記録し続けている。



く 長寶寺

平安時代初期、桓武天皇の妃であった坂上春子姫が出家して開いた寺院。
坂上家の氏寺でもあり、本堂などの屋根の鬼瓦には坂上田村麻呂の定紋である「向馬（むこううま）」が見てとれる。
境内の銅鐘（鎌倉時代）は京都東山の金光寺にあったもので国の重要文化財にも指定されている。
毎年5月18日のご開帳時には秘仏本尊11面観世音菩薩（坂上田村麻呂守護佛）並びに閻魔大王が一般公開される。



け サンアレイ平野本町通商店街



こ 全興寺

1300年ほど前に聖徳太子が平野の野中に薬師堂を建立し、薬師如来の像を安置された。
その薬師堂から次第に町が広がって「平野」となったと言われている。
また「一願不動尊」「地獄堂」や「駄菓子屋さん博物館」としても有名。

